

事業所名

みらいデイサービスあすなろクラブ赤松

## 支援プログラム（参考様式）

作成目

令和7年

1 月

9 日

法人（事業所）理念		児童発達支援では、お一人おひとりの特性に応じた必要な療育をマンツーマン又は小集団の中で行う事で、身辺自立や社会性、コミュニケーション能力の向上等を支援していきます。 子どもたちが社会に出られた時に、明るく幸せな未来を築いていけるよう精一杯支援いたします。																	
支援方針		・子供たちの個性を大切に、それぞれの発達段階と障がいの特性に応じた支援を提供します。 ・ひとりひとりに応じた個別課題、自立活動を行い、出来ることを伸ばし、可能性を引き出す支援を提供します。 ・ご家庭や保育園、幼稚園、学校関係機関と連携し、相互に理解を深めながら子供たちとご家族様の地域生活を支援します。 ・ご家族様の悩みや不安を共有し、身近な相談者になりながら、共に成長していけるよう支援します。																	
営業時間		9 時		00		分から		18 時		00		分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容																	
本人支援	健康・生活	・健康状態を把握し、健康維持や改善に向けた生活リズムを整える支援及び助言を行う。 ・通院や入院、服薬等についてご家族及び関係機関と連携し、適切な支援を提供する。 ・基本的な日常生活動作や生活スキルの育成、定着、向上を目指す。																	
	運動・感覚	・マンツーマンや小集団で、いろいろな体験を通して運動や感覚を養う。 ・保有する身体能力や感覚を活用し、運動や動作の向上を目指す。 ・移動、姿勢、動作、感覚、体力等における身体能力の維持や向上の為の支援を提供する。 ・感覚の特性への配慮を行う。																	
	認知・行動	・認知においての特性の理解と対応を行う。（何をどこまでどのように理解しているのかを把握する） ・情緒の安定を図り、自己理解や行動調整ができるように支援する。 ・場面に合った適切な認知と行動ができるように支援する。 ・行動障害の予防及び対応等を行う。																	
	言語 コミュニケーション	・特性に応じた言語やコミュニケーションの支援を行う。（イラストやペクス等の補助手段の活用） ・言語やコミュニケーションの基礎的能力の育成、定着、向上を目指す。 ・コミュニケーション手段の選択と活用を支援する。 ・コミュニケーションの応用力、実践力を支援する。																	
	人間関係 社会性	・他者との関わり方について支援する。仲間づくり、集団への参加に繋げる。 ・特性やペースに配慮して、人間関係の形成や社会性の発展に繋がる支援を提供する。																	
家族支援		・ご家族の悩みや不安を共有し、適切な助言及び課題の共有や解決を図る。 ・利用児童及び家族の良好な関係性の形成を援助する。 ・関係機関と連携し、障害の特性に配慮した家庭環境の整備を図る。										移行支援		・保育所、学校及び児童クラブ等への移行支援。関係機関との連携。 ・ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備。 ・進路相談及び情報提供。					
地域支援・地域連携		・定期的に防災訓練を実施し、避難場所や避難経路について近隣住民と連携共有。 ・保育所、学校、関係機関と情報共有。課題に対する連携、調整、相談を実施。										職員の質の向上		・事業所内研修を行い、職員間で情報共有。課題を振り返り、改善へ繋げる。 ・外部講師の依頼、外部研修への派遣。 ・福祉制度、療育、5領域に関する知識の習得やスキルの向上。					
主な行事等		・季節に応じた行事を開催（七夕、ミニ運動会、クリスマス、初詣など） ・事業所内での行事を開催（クッキング、映画視聴、ゲーム、お店屋さんごっこ、お楽しみ会など）																	